

# ★世田谷の空も危ないのだ★

—千歳台、祖師谷、砧、成城とその周辺地域—

見上げて下さい冬の空を、東西を走る小田急の前後、左右の上空を轟音響かせ低空飛行する機体を見る事ができます。

朝6時すぎから、夜9時過ぎ迄、数分おきの間隔で、時には2機で前後、左右、上下の編隊を組むこともあります。2機編隊のすぐ上を、2機編隊でクロスして飛行もします。その間隔と高低差は10メートル前後にしか見えません。グレー、モスグリーン、カーキ、銀色の単発 双発のヘリ、を中心として、それに飛行機も参加する演習が行われているようです。砧にお住まいの方は、「墜落する夢を見た」と語られ、千歳台の方は、双眼鏡で観察し、事態の改善を求めておられます。

このような事は、半世紀前のベトナム戦争当時にもありませんでした。オスプレイ(事故が多くアメリカではウイドウ・メーカー〈寡婦製造機)とも呼ばれた)の沖縄配備と日本本土での訓練が、発表された前後から、世田谷の空もおかしくなりました。自衛隊と米軍の合同訓練— 予行演習? 私の妄想であってほしい。不安と疑問に答えてほしい。



## 問い合わせしてみました。

### 自衛隊北関東防衛局報道課報道官との Q&A

(Q1)11月27日午後1時0分双発ヘリが北から南に飛行した。高度150m前後、色はグレー。1時4分双発ヘリが南から北へ飛行した。高度・色は同じ。1時8分双発ヘリが2機横列編隊で飛行した。高度色は同じ。編隊の間隔は10m前後。これらの機種は全て同一機種と思われる。この飛行目的と理由は。

(Q2)このような飛行が今後も続くのか。

(Q3)続くとしたらその理由を自治体の了解を得た上で住民に知らせるべきではないか。

### 回答

(Q1)1時0分と4分については、関係部署に問い合わせたが、該当なし。編隊の事例については、入間基地に問い合わせしてほしい。

入間基地に問い合わせたら、「世田谷は、飛んでない」「その他の質問の内容については、全て関係部署に伝えてある」という回答だった。

その後も何回か問い合わせたが、満足のいく回答は得られなかった。(T.M)

## ★遠慮なく問い合わせ・要請をしてみましよう★

＜たくさん問い合わせが行くと、もっと真摯に対応してくれるかも!＞

★世田谷区環境保全課03-5432-2276      ★防衛省 03-5366-3111

★北関東防衛局報道課 048-600-1804

★入間基地対策課04-2953-6131

# オスプレイは日本に必要?!

## 演習ルートは全国に!!

## 沖縄は、このままでいいの?

あつという間に沖縄に配備されてしまったオスプレイ。アメリカ本土でもハワイでも配備中止にしたというけれど、どうということ? だったら日本に配備してもいいの?

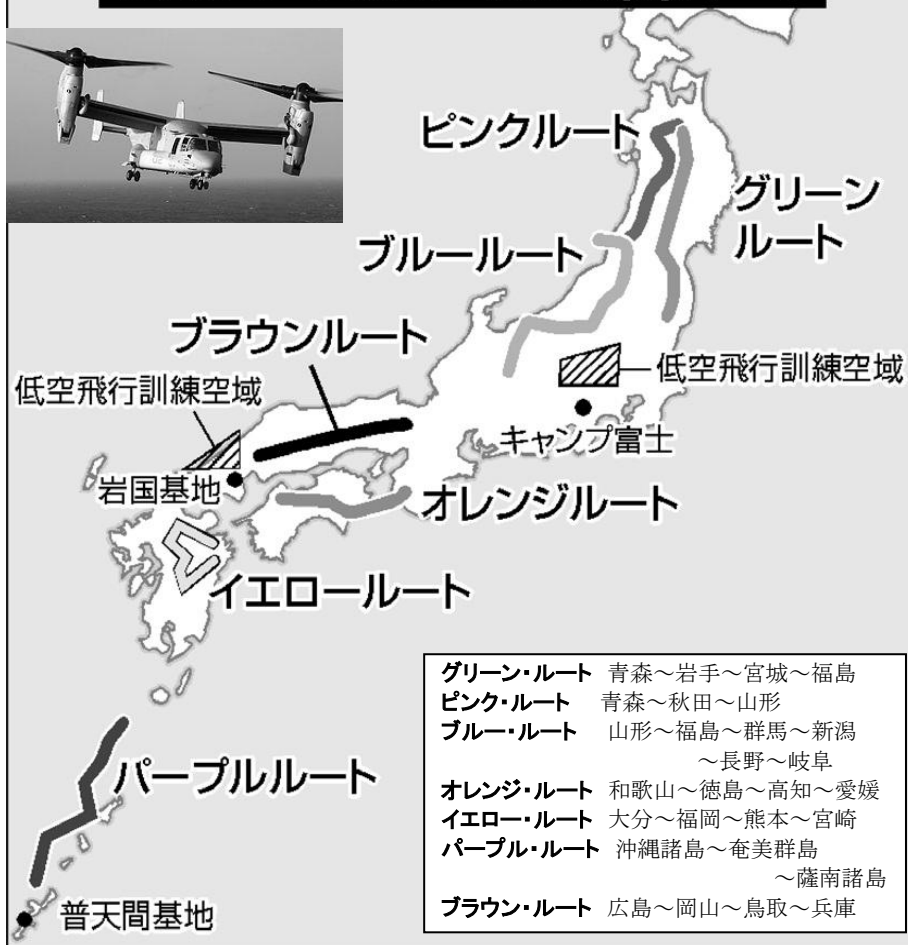
世田谷の空もこのごろ何だか変?!

## オバマさん あなたも考えてほしい



成城・祖師谷地域「九条の会」

# オスプレイの低空飛行訓練ルート



グリーン・ルート	青森～岩手～宮城～福島
ピンク・ルート	青森～秋田～山形
ブルー・ルート	山形～福島～群馬～新潟 ～長野～岐阜
オレンジ・ルート	和歌山～徳島～高知～愛媛
イエロー・ルート	大分～福岡～熊本～宮崎
パープル・ルート	沖縄諸島～奄美群島 ～薩南諸島
ブラウン・ルート	広島～岡山～鳥取～兵庫

## アメリカ本土でも住民が反発

今年6月米空軍のオスプレイ低空飛行訓練の計画が地元住民らの強い反対を受けて棚上げされる事態に。低空飛行訓練は、ニューメキシコ州とコロラド州にかかる約6万平方マイルの山岳地帯で、最低高度は約150mで、夜間訓練も実施するというもの。<『狙われる日本配備オスプレイの真実』赤旗政治部「安保・外交」班著>

## 米軍がオスプレイ訓練計画を中止 ハワイ2空港、環境に影響

ハワイ州へのオスプレイ(MV22)配備計画で、米軍が同機種の下降気流などによる「考古学的資源への影響を懸念」し、二つの空港(カラウパバ、ウボル空港)での訓練計画を取り下げ。・・・騒音や安全性に対する地元住民の不安、希少生物の生息環境破壊への懸念に配慮。 <琉球新聞、2012年8月14日>

## ドイツにおける米軍機の低空飛行訓練

最低飛行高度は原則として300m、それ以下で飛行する場合はドイツ国防大臣の許可が必要。 <参考文献『オスプレイと何か』石川巖/大久保康裕/松竹伸幸著>

# 「オスプレイ」って？

## アメリカ合衆国の最新鋭輸送機

「osprey」タカ科の猛禽類「ミサゴ」の英名  
海兵隊用「MV22」 空軍用「CV22」

初飛行:1989年3月19日

正式配備:2007年 イラク・アフガニスタン・リビアでの実戦にも投入

2012年7月23日に「MV22」12機が岩国基地(山口県)に搬入。点検作業後10月に普天間基地(沖縄県)に移された。

★左右の固定翼にそれぞれ回転翼を備え、その角度を変えることにより、ヘリのように垂直離着陸や空中停止することも、飛行機のように水平に高速飛行することも可能。

★時速は約500km。

★空中給油も可能で、1回の補給で行動半径は1000kmを超える。

★飛行高度も最高約7500メートル



## ★沖縄配備について申し合わせ★

平24.9.19 防衛省・外務省資料より

・低空飛行訓練:我が国航空法及び国際基準に規定されている最低安全高度(地上500フィート:約150m)以上の高度で飛行すること。また、原子力エネルギー施設、史跡、民間空港、人口密集地域、学校、病院等の上空を避けて飛行する。

・米軍施設・区域周辺における飛行経路:周辺住民への影響を最小限とするため、進入及び出発経路を可能な限り学校や病院を含む人口密集地域上空を避け、可能な限り海上を飛行すること

・垂直離着陸モードや転換モードでの飛行:運用上必要となる場合を除き、垂直離着陸モードでの飛行を米軍の施設及び区域内に限ること

・地元への影響を勘案し次の事項についても合意

・騒音規制措置に関する合同委合意をMV-22の運用においても引き続き遵守すること

・普天間飛行場における夜間訓練飛行は、在日米軍に与えられた任務を達成し又は飛行要員の練度を維持するために必要な最小限に制限すること。普天間飛行場の周辺コミュニティに与える影響を最小限とすること

・沖縄への配備後、日本国内の沖縄以外の場所でMV-22の飛行訓練を行う可能性について日米間で検討すること  
政府としては、今後とも運用に関し、米側と緊密に連携し、必要に応じて日米合同委員会等の場で議論を行うなど、安全の確保に万全を期す。

## 守られている?! いない?!

### こんな「違反例」がある

- ・伊江島では約3トンものコンクリートの塊をつりさげて飛行。戦闘作戦での車両輸送を想定した訓練(10/24)
  - ・宜野湾市では午後10時以降にも騒音をたてながら夜間飛行訓練。(10/31)
  - ・子どもたちが遊んでいる場所の隣にはオスプレイが駐機する普天間基地。
  - ・宜野湾市の保育園の上空や、那覇市や浦添市の市街地の上空でもヘリモードで飛行している。
  - ・ヘリパット(着陸帯)近くでは低空で危険な飛行を行い、異常な粉じん(石灰石)を巻き上げ着陸を繰り返している。
  - ・一方的に決めた7種類の本土上空ルート(左図参照)でも訓練が行われるが、ルート逸脱も多い。
- ※これらはほんの一部です。

### ★許せない! 米兵の犯罪★

夜間がk出禁止令を出しても、犯罪が起きる。根本的な問題があるのでは?!